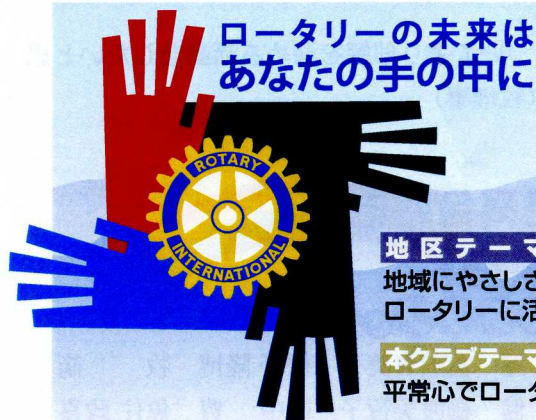




地区テーマ
地域にやさしさを
ロータリーに活力を

本クラブテーマ
平常心でロータリーを

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

第2463回(本年度第3回)例会 2009.7.21

●例会日/毎週火曜日(12:30~13:30)

●例会場/東京第一ホテル鶴岡

鶴岡市錦町 2-10 Tel. 0235-24-7611

クラブホームページアドレス <http://www.tsuruokarc.org/>

会長報告

富樫松夫

7月14日 佐藤豊彦 RI2800 地区ガバナーの公式訪問日でクラブ協議会、例会と多数会員より出席して頂きました。14日の公式訪問日については、私の配慮が足りなく、大変申し訳ございませんでした。

7月15日 鶴岡ロータリーアクト会員例会が東京第一ホテル鶴岡で行われました。クラブからは9名の会員より参加頂き、ガバナー並びにロータリアンとロータリーアクト会員と有意義な会話が出来たと思います。

7月16日 佐藤豊彦ガバナーと鶴岡4ロータリークラブの会長・幹事で、富塚陽一鶴岡市長を表敬訪問して参りました。

7月25日 第一回ロータリー財団セミナーが天童で開催されます。登録された方は宜しく願い致します。

PDCA サイクル

PDCA cycle / plan-do-check-act cycle

典型的なマネジメントサイクルの1つで、計画(plan)、実行(do)、評価(check)、改善(act)のプロセスを順に実施する。最後のactではcheckの結果から、最初のplanの内容を継続(定着)・修正・破棄のいずれかにして、次回のplanに結び付ける。このらせん状のプロセスを繰り返すことによって、品質の維持・向上及び継続的な業務改善活動を推進するマネジメント手法がPDCAサイクルである。

1950年代、品質管理の父といわれるウィリアム・エドワーズ・デミング博士が、生産プロセス(業務プロセス)の中で改良や改善を必要とする部分を特定・変更できるようプロセスを測定・分析し、それを継続的に行う為に改善プロセスが連続的なフィー

ドバックループとなるように提案した。このためデミングサイクルとも呼ばれる。ただし、オリジナルはデミングの師であるウォルター・アンドリュー・シュハートだとも言われている。なお、デミングは晩年、入念な評価を行う必要性を強調してcheckをStudyと置き換え、PDSAサイクルという言い方を使うようになった。

plan(計画)	業務計画を作成する。
do(実施・実行)	計画に沿って業務を行う。
check(点検・評価)	結果を評価、分析する。
act(処置・改善)	プロセスの継続的改善・向上に必要な措置を実施する。

ビジネスシーンにおいては、このPDCAサイクルを生産工程だけでなく汎用化させ、「仕事の基本」を表わすためにも用いることが多いようです。綿密に計画を立て、そのとおりに(軌道修正しながら)実践し、結果を評価し、改善し、次につなげるというサイクルは過不足なく仕事の流れを簡潔にいい表していると思います。特に新人教育などで事例を交えながら説明すると、仕事をどう進めるべきかが理解しやすいとのこと、是非活用してみたいかがでしょう。

参考に、PDCAサイクルの考え方は、製造プロセス品質の向上や業務改善などに広く用いられ、ISO 9000 ISO 14000 JIS Q 27001: 2006などのマネジメントシステムに取り入れられている。

幹事報告

阿部純次

◎ガバナー事務所より

・インターアクト地区外研修派遣のお願い

期間: 8月18日~19日

◎鶴岡市教育委員会

鶴岡田川地区小中高考案創作点特別賞のお願い

出席報告

会員数	42名
出席	31名
出席率	81.58%
前々回確定出席率	91.07%

■RI会長/ジョン・ケニー ■地区ガバナー/佐藤豊彦 ■会長/富樫松夫

■会長エレクト/佐藤孝子 ■副会長/青柳孝治 ■幹事/阿部純次 ■会報委員会/榎野隆博・石田 雄

事務局: 鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

E-mail: tsuruoka08@rid2800.jp

- ①平成 21 年 7 月 21 日
 ②昭和 44 年 5 月 19 日
 ③損害保険
 ④東京海上日動火災保険(株)
 庄内中央支社長
 ⑤〒 997 - 0015
 鶴岡市末広町 5-22-301
 TEL 22 - 1024
 FAX 22 - 1721
 ⑥〒 997-0031
 鶴岡市錦町 1-43-503
 TEL 24 - 3852